

肺 血 栓 塞 栓 症 を予防しよう

肺血栓塞栓症(エコノミークラス症候群)とは

長時間同じ姿勢を続けると、血液の流れが悪くなり、足の深いところにある静脈に**血栓(血の塊)**ができます。この血栓が血液の流れにのって心臓から肺に流れ、**肺の動脈を詰まらせて**しまうものが**肺血栓塞栓症**です。**呼吸困難**や**胸痛**などが起こり、場合によっては**心停止**に至ることがある怖い病気です。

詳しく知りたい方はこちらの日本呼吸器学会HPをご覧ください→→→



症状



息苦しさ



胸の痛み



動悸



足が腫れる・痛む

症状がある場合、
すぐにスタッフに
お知らせください！

肺血栓塞栓症予防のためにできること

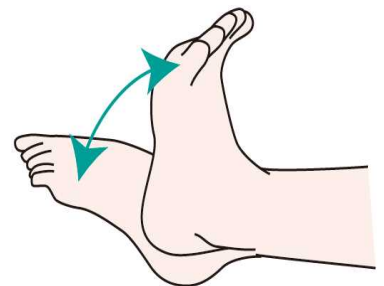
①足首を前後に動かす

足の筋肉が動いて血流が良くなります

②なるべく早く、ベッドから起きて歩く

③積極的に水分を摂る

※治療上制限がある場合を除く、詳細はスタッフまで



わたしたちはこんな活動をしています

病棟を巡回し、肺血栓塞栓症を予防するために適切な対応ができているかどうか確認をしています。また、職員向けの勉強会を実施して職員への教育、ポスターを作成して患者さま向けの啓蒙活動を行っています。